

# 【第1章】ムヒカの人生

第1章ではムヒカの波乱万丈な人生についてお話しします。  
彼の人生を知るとその言葉の重みがよく分かります。



## 出生～幼少期

1935年 モンテビデオ郊外（パソ・デ・ラ・アレー）で生まれる。

## 小学校

7歳の時に父親が他界。その後は家族を支えるために自宅敷地内で育てた野菜や花の栽培を始める。花の栽培方法を日系人から教わり、花売りや家畜の世話をし家計を助ける。

## 中学時代

パン屋でバス代のお金を借りて通学。通学中に花を売って稼いだお金から返していた。

## 高校

アルフレド・バスケス・アセヘッド高等学校に入学。  
その後、法科大学への進学過程に入学したが中退。

ほら、畑のまわりに花が咲いているだろう。  
わたしが育てているんだ。  
花が好きなんだよ。  
小さいときは、裏庭でつんだユリを道で売ることもあった。  
貧しかったからね。

いちばん好きなのは菊の花だよ。  
花の栽培は日本人に教わったんだ。

私が生まれ育った地区に日本人が住んでいたんだ。  
日本から来た移民で、  
園芸農家だった。

わたしは農園を手伝いながら花の栽培を教わった。  
道具の使い方や、せん定の仕方なんかをいろいろ学んだよ。  
日本人はとってもいい人たちで、しかも大変働き者だった。

今、うちのそばに農業学校をつくっているんだか、  
いずれそこで花の栽培も教えたいと思っている。

（くさば よしみ「世界で一番貧しい大統領からきみへ」（汐文社刊）より）

## ゲリラ時代

キューバ革命に影響を受け、武装極左都市ゲリラ組織「トゥパマロス」に加入。  
誘拐・襲撃などのゲリラ活動に従事する。

1964年 同年7月～1972年8月までに4度逮捕される。

1973年 軍事クーデター 刑務所をたらい回しにされる。

1985年 3月、軍事政権により投獄されていたムヒカだったが、  
民主政権に代わったことを機に釈放される。

わたしは4度投獄されているんだ。  
ゲリラ活動をしていたんだよ。  
武力で政権を倒すことも辞さないと考えていた。

軍部が権力を握ってからの、4度目の投獄生活は悲惨だった。  
つかまったとき抵抗して、6発撃たれて死にかけた。  
そして13年間年獄にいたんだ。  
換気口もトイレもマットレスもない、  
ただのコンクリートの箱だった。  
わたしは、はっているアリに話しかけるようになった。  
ぶつぶつ、ぶつぶつといていたよ。  
幻覚や幻聴やらが止まらなかった。正気を失っていたんだな。  
とうとう軍の病院に連れて行かれた。

そんなわたしを救ったのは、読書だった。  
牢獄では科学系の本しか許されなかったから、  
生物学に始まって、農学、医学、獣医学、  
そして人類学の本も読んだよ。一日中本にどっぷりつきながら、  
人間とは何なのか、自分に問い続けた。  
そういうことを考える時間がたっぷりあったのさ。

するとある日とつぜん、  
頭がぼっかり開いた感じがした。  
開放的な、青く澄んだ空が頭のなかに広がったんだ。



1985年の3月の終わり、わたしは出獄した。  
軍事政権が終わったんだ。

自由の身になったわたしには、  
痛みや苦しみを嘆く気持ちは消えていた。

獄中での孤立無援の状態を経験したからこそ、  
いかにわずかなもので幸せになれるかを学んだんだ。  
わたしたちをひどく扱った人間を憎む気には、なれなかった。

人生は未来だ、過去じゃない。

過去は厳然と存在する。  
いや、過去を忘れるのではない。そんな簡単に忘れられるものか。  
これまで起こったことを、どうやって忘れろっていうんだ。

だが重要なのは  
未来のために過去を乗り越えることなんだよ。



## 議員時代

- 1989年 「トゥパマロス」とともに左派政党「拡大戦線」に参加。
- 1994年 選挙で下院議員に初当選。
- 1999年 上院議員に当選。
- 2004年 上院議員に再選。
- 2005年 農牧・水産大臣に就任。  
10月7日トボランスキー議員と結婚。
- 2008年 3月、農牧・水産大臣を辞職。
- 2009年 11月29日決戦投票で大統領選挙に当選。

## 大統領時代

- 2010年 3月1日、第40代ウルグアイ大統領就任。
- 2012年 ブラジルのリオで行われた環境会議で演説。  
このスピーチがきっかけで、先進国から注目を浴びる。
- 2015年 3月1日、任期満了のため退任。

参考：映画「ムヒカ 世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ」パンフレット

書籍 くさばよしみ著『世界でいちばん貧しい大統領からきみへ』（汐文社、2015年）



### ムヒカと一緒に

ムヒカにインタビューをしたときに  
一緒に取ってもらった。

2019年7月16日

撮影場所：ウルグアイ/モンテビデオ ムヒカ宅近くの平屋  
撮影：その日ムヒカ宅を訪れていたアルゼンチンの方



### 国連環境開発会議 (RIO+20)でのスピーチ

ここでのスピーチが世界中の人の心を打った。

2012年6月20日

写真提供：映画「ムヒカ 世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ」  
濱瀬プロデューサーより  
※映画は近日公開予定